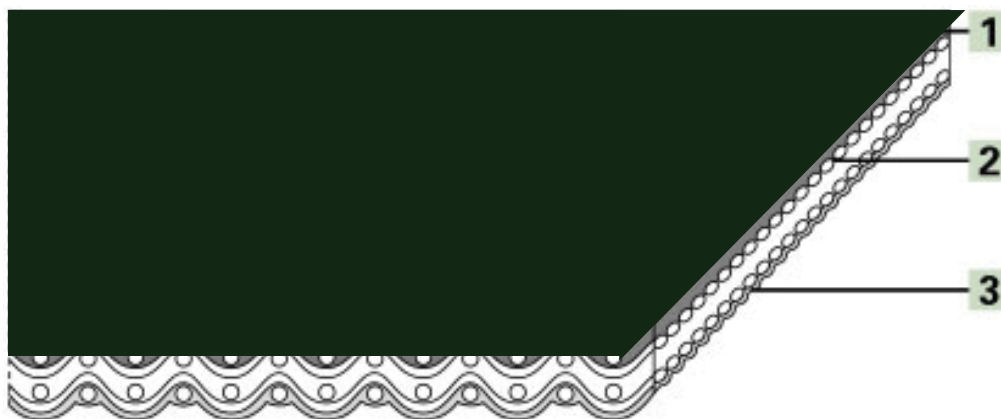


製品データシート

XJT-676

製品概要	
製品グループ:	ハバジット日本国内製品
製品サブグループ:	
適合産業分野:	食品、物流、包装機械
製品特性:	低騒音、ミニコンベヤ、食品直搬送可能
搬送方法:	下降傾斜、水平、上昇傾斜

製品構造



製品構造/設計

1 搬送側 (材質):	TPU
1 搬送側 (表面):	平滑
1 搬送側 (付着性):	中付着性
1 搬送側 (色調):	ダークグリーン
2 心体層 (材質):	ポリエステル織布 (PET)
プライ数:	2
3 走行側/プリー側 (材質):	ポリエステル織布 (PET)
3 走行側/プリー側 (表面):	含浸織布
3 走行側/プリー側 (色調):	オフホワイト

製品特性

スベリ台使用:	○
キャリヤローラ:	○
トラフ搬送:	○
カーブ搬送:	×
ナイフエッジ走行:	×
永久帯電防止:	○
金属検知器適用:	△
燃焼試験結果有無 (難燃性):	無 (×)
その他の適合/承認:	厚生省告示370号適合

# ハバジット日本株式会社

## 技術データ

ベルト厚さ:	1.8 mm (※)
ベルト重量:	1.9 kg/m <sup>2</sup> (※)
ナイフエッジ最小半径:	NA mm
最小ドラム/プーリ径:	20 mm (※)
逆屈曲がある場合の最小プーリ径:	20 mm (※)
1%伸ばすに要する単位巾当り張力K1% (静的値)	6 N/mm (※)
単位巾当り許容引張強さ	9 N/mm
許容温度 連続使用:	最低 -15 °C 最高 80 °C
鋼製駆動プーリ上の摩擦係数:	0.15 [-]
ゴム貼り鋼製駆動プーリ上の摩擦係数:	0.35 [-]
防錆処理鋼板滑り台上の摩擦係数:	0.20 [-]
フェノール樹脂滑り台に対する摩擦係数:	0.25 [-]
ステンレス鋼板滑り台上の摩擦係数:	0.15 [-]
製造巾:	1500 mm

(※)の値は、ハバジット日本試験室で計測した値です。

## 化学薬品耐性

耐性等級:	6 (詳細は総合カタログ参照)
備考:	これらの表示は特性を保証するものではありません

## 取り付け / 取扱い要領

初期張率(ε)は0.3%以下にしないで下さい。ベルトを緩めて取り付け全負荷状態で完全にベルトが走行する迄テンションを調整して下さい。

標準ジョイント方式

フレックスプルーフ 20 × 80

代替ジョイント方式

サーモフィックス 接合角90°、糊代40mm

## 保管

詳細はベルト/マシンテープの保管および取り扱いにおける必要事項を参照するか、ハバジットまでお問い合わせ下さい; 日光/紫外線/粉塵や汚れからベルトを保護してください。予備ベルトは涼しい乾燥した場所に保管し、出来るだけ運搬時に使用した梱包箱を使用してください。

## 制約

このベルトは高負荷伝動用途として使用するよう設計されたものではありません。厳しい用途での使用が考えられる場合には、ハバジットまでお問い合わせ下さい。

## 製造物責任 使用責任

「本免責条項は、本書記載の製品(以下「本製品」といいます。)に関してハバジット社ならびにその関連会社、取締役、従業員、代理人および請負人(以下「ハバジット」と総称します。)にまたはこれらのために適用されます。安全上の警告を注意深く読み、推奨された安全予防措置に厳密に従ってください! 設置および操作マニュアルと同時に、本書やハバジット社発行カタログに記載された安全上の警告をご参照ください。本製品の用途、使用方法、性能に関するすべての表示や情報は、しかるべき配慮と注意をもって提示される推奨ですが、本製品の完全性、正確性または特定目的に対する適合性に関していかなる類の表明または保証をするものではありません。ここで示されたデータは、試験室における小規模試験装置を標準条件で稼働させた結果に基づいたものであり、産業用途における製品性能とは必ずしも対応するものではありません。新しい知見および経験により、短期間にまた予告なしに再評価や変更が行われることがあります。

ハバジットによる明示的な保証(当該保証が明示または黙示の他のすべての保証に代わる唯一のもので)がある場合を除いて、本製品は「現状のまま」提供されます。ハバジットは、明示または黙示のその他一切の保証(商品性、特定目的に対する適合性、権利侵害がないことに対するまたは取引過程、使用方法もしくは商習慣から生じる黙示の保証を含みますが、これらに限られません。)を行うものではありません。これら一切の保証は、適用される法律によって認められる限度において、ここに除外されます。産業用途の使用条件はハバジットが制御できるものではないので、ハバジットは処理実績および作業量に関する表示を含め、本製品の適合性および処理能力に関する責任はこれを一切負いません。」

作成日:2014年12月25日